

低入札価格調査結果の概要

入札件名：令和7年度 福岡空港周辺ネットフェンス等設置工事
調査実施業者名：森盛緑地建設株式会社

	項 目	内 容
①	その価格により入札した理由	・下記⑨に示した工事の施工実績を有する ・自社の機械、労務を使い歩掛軽減が可能 ・長年取引実績を有する協力業者による質の高い施工が可能 ・現場と事業所が近接するため、運搬費節減が可能
②	契約対象工事付近における手持工事の状況	なし
③	契約対象工事に関連する手持工事の状況	なし
④	契約対象工事箇所と入札者の事業所、倉庫等との関連(地理的条件)	工事箇所と事業所間が約2～17分と近接している。
⑤	手持資材の状況	手持資材はないが、協力業者にて調達予定
⑥	資材購入先及び購入先と入札者との関係	資材は協力業者による調達予定
⑦	手持機械数の状況	バックホウ 2台
⑧	労務者の具体的供給見通し	各工種において適切に労務者を配置している。
⑨	過去に施工した公共工事名及び発注者名	令和3年度 緑地造成事業 緑地造成工事(B82) (独立行政法人 空港周辺整備機構) 令和元年度 東葉院住宅外1住宅囲障改修工事(福岡財務支局) 令和4年度 三連水車の里あさくら木柵改修工事(朝倉市) 令和6年度 吉塚倉庫外柵改修等工事(独立行政法人 エネルギー・金属鉱物資源機構)
⑩	経営内容	直近の財務諸表等の報告書から、健全な経営が行われていると判断する。
⑪	公共工事の成績状況	過去の公共工事においては、適正に施工されている。
⑫	経営状況	公表しないこととする。
⑬	建設業法違反の有無	なし
⑭	賃金不払いの状況	なし
⑮	下請代金の支払遅延状況	なし
⑯	その他	なし
・ 調査の結果		
(1) 自社施工分については、自社保有の機械等を使うことでリース費用を削減できることから、工事価格を圧縮できた。また下請施工分については、協力業者と長年の取引実績により高品質な施工が可能となった。		
(2) 会社と現場が近接していることから、運搬費等が削減できるため、工事価格を圧縮できた。		
(3) 間接工事費(共通仮設費、現場環境改善費、現場管理費、一般管理費)については、現場で必要となる経費について、最小限の費用を積上げており、特に施工に支障となる事象は見られないことや、会社に要する利益や経費については、会社全体で利益を生み出すようにしたことから、赤字にならない金額まで低減できた。		
以上の結果を踏まえて、当該事業者の応札価格においても本件業務を適正に実施することは十分に可能であると思料される。よって、当該事業者を落札者とする。		